

各位

病害虫発生予察技術情報資料(第5号)について

病害虫防除所長

平成18年度病害虫発生予察技術情報資料(第5号)を送付します。

高知県版BLASTAM(AMeDASデータを用いた葉いもち感染予測システム)の結果について

本年は、5月2、3、6半旬、6月2、3半旬に一部地域でBLASTAMによる感染好適条件が散見され、その後、6月16日～18日にかけて、県内各地で感染好適条件が出現したため、平成18年6月21日付け18高虫防第36号で技術情報資料(第3号)を発表しています。

今回、6月24日～27日にかけて、県内各地で感染好適条件が出現しました(第1表)。

連続して好適条件が広い地域で出現した場合、普通期稲については、通常それから約1週間～10日後に、広域に葉いもちの初発生が認められるようになります(全般的初発生時期)。さらにこの全般的初発生時期から約1週間～10日後に、発病の増加が始まります(発病増加開始期)。特に箱施用剤等での防除を行っていないほ場では、葉いもちが多発生する可能性があり、通常、この時期が防除適期となります。早期稲においても、葉いもち発生地帯では、出穂期防除に穂いもち対象剤を加えるなどの対策が必要となります。

第1表 高知県版BLASTAMによるいもち病の感染好適条件の6月の判定結果:7月3日現在

日付	本川	本山	大栃	高知	後免	安芸	檮原	須崎	窪川	室戸岬	江川崎	佐賀	宿毛	中村	足摺
6月21日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月22日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月23日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月24日						-				-			-		-
6月25日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月26日							-			-	-	-	-		-
6月27日	-					-			-	-	-	-			-
6月28日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月29日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月30日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7月1日		-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7月2日	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7月3日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

<用語説明>

好適条件():

葉面湿潤条件が充分で、湿潤時間中の平均気温が15～25、前5日間の平均気温が20～25であり、葉いもちの大量感染に好適な気象条件が出現した場合。

準好適条件(～):

葉面湿潤時間は充分であるが、その他の条件が一部不足している場合。これが続いても発病が始まるので注意が必要。

- 1:前5日間の平均気温は19度未満だが、湿潤時間は条件を満たす。
- 2:前5日間の平均気温は25度を超えているが、湿潤時間は条件を満たす。
- 3:湿潤時間中の平均気温は15～25度でないが、湿潤時間は条件を満たす。
- 4:湿潤時間中の平均気温は15～25度で、湿潤時間がやや不足。

* 移植20日後程度までの好適条件の出現は、いもち病菌の感染に無効であり、BLASTAMの適用開始時期はそれ以降とする。